

JFMAウィークリーセミナー

【WS0437】2014年 4月 9日 開催

[ファシリティマネジメント入門]

－FMの基本を知る。FMの素晴らしさを知る－

講師：JFMA常務理事・事務局長 成田 一郎

<概要>

これからFMに取り組んでみたい方、FMは範囲が広くて分かりにくいという方、あらためてFMの全体像を描いて頭の整理をしたい方などFM初心者のための入門講座でした。「FMとは何か」から始まり、「総解説 ファシリティマネジメント」を概観し、全体構成からその内容のポイントをお話し頂きました。

さらに書籍「第四の経営基盤」をベースにしてFMの全体像とFMの業務についてお話頂き、FMのおもしろさ、素晴らしさも実感できました。

坂本春生会長の作成した「卓上のリンゴ」の解説から始まり、あらためて日本では、「人材」「資金」「情報」はマネジメントしているが、「ファシリティ」をマネジメントしないこと、それによりいかに損失を被っているか理解できました。

最近のインフラ関連の事故でも、日本全体がつくることばかりに夢中で、できた後のこと、その全体最適のマネジメントの未熟さを感じる内容でした。ややもすると、FMの具体的な手法や技術に目が行ってしまいますが、初心に帰り全体を俯瞰すると、FMは人々や組織や社会をいかに幸福にするか、FMのミッションはまさにここにあるということを感じるセミナーでした。(稲田祥)

ファシリティマネジメント(FM)導入のおすすめ-卓上のリンゴ-

我国経営のFM導入の遅れ

テーブル(経営)を支える脚(経営資源)の1本(ファシリティ)がひ弱くて折れかけ、テーブルが傾きリンゴ(経営果実)は安定せず、こぼれ落ちていませんか。



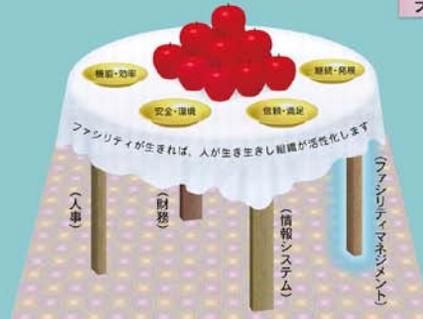
ファシリティとは何か

- 土地・建物
- ワークプレイス・環境
- 設備・家具/備品
- ICT・サイン
- ユーティリティ(電気、ガス、など)

- 経営を支える4つの経営資源
- 人材
 - 資金
 - 情報
 - ファシリティ

戦略的FMの導入は、経営革新に残されている最強の切り札!!

病んでいる脚をFM導入でしっかり包んで健全化し、テーブルを安定させ(経営基盤の強化)リンゴを次々と盛り続ける経営が出来ます。



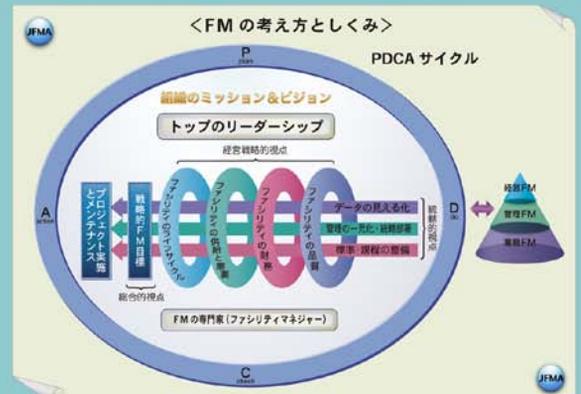
ファシリティマネジメントとは

企業、団体等が保有又は使用する全施設資産及びそれらの利用環境を経営戦略的視点から総合的かつ継続的に企画、管理、活用する経営活動

↓

全体最適

- 経営を支える4つの経営基盤
- 人事
 - 財務
 - 情報システム
 - ファシリティマネジメント



JFMAウィークリーセミナー

【WS0438】2014年 4月23日 開催

[FMを流行から考える]

ーFMの過去から現在までの流れで全体像を知るー

講師：JFMA常務理事・事務局長 成田 一郎

日本にFMが紹介され30年近く経とうとしています。その時代時代に流行のように取り上げられたテーマや手法・技術があります。それらのいくつかの例をフラッシュ的に取り上げながら、それにまつわるエピソードや事例などを紹介されました。

まず、『最も力の強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、「変化」に対応できる者だ』とダーウィン「種の起源」での考え方から始まり、自ら変化に対応していく気概の大切さを述べ、FMの10のキーワードをもとにそれぞれ今求められているFMは何か、そして今後へのヒントを述べました。

10のキーワードは、1.ワークプレイス、2.現状把握(CAFM)、3.グローバル化、4.安心・安全(災害対策)とBCP、5.長寿命化、6.ライフサイクルコスト、7.地球環境、省エネ、節電、8.満足度・ホスピタリティ、9.公共FM、10.インフラ老朽化です。

最後の締め言葉では、「FMは進化、深化しています。今こそ皆様が真価を発揮するときです」と相変わらずのダジャレの締めでした。(稲田祥)

FM象・像！？

